



学報 **NITTAIDAI** 2024.SUMMER **77**

日体大から
未来を変える

PARIS 2024



オリンピック・パラリンピックの歴史と未来

日体大(当時の日本体育会体操学校)が1928年の第9回オリンピック競技大会(アムステルダム)に日本代表として中沢太郎選手を初めて送り出してから間もなく100年が経とうとしている。1952年の第15回オリンピック競技大会(ヘルシンキ)以来、日体大関係者のメダル獲得は夏季・冬季を合わせて総数144個を数え、これは日本人がこれまでに獲得した総メダル数の約25%を占める。

遡れば、ギリシャ・アテネで第1回の近代オリンピック大会が開催される2年前、1894年に国際オリンピック委員会(IOC)が結成され、さらにその3年前、1891年に本学の源流である「体育会」(翌年「日本体育会」に改称)が設立された。第1回アテネ大会(ギリシャ)を機に、日本体育会は、体育の奨励・推進の観点からいち早くオリンピックに注目。日本体育会機関紙『文武叢誌』(第29、30号)で紹介している。

1900年には、日本体育会監事・山根正次氏が第2回国際体育会議に日本を代表する体育団体のメンバーとして出席。1905年には、日本のオリンピック初参加に向けて委員会を設けるよう、ギリシャ皇太

子が書簡で山根正次氏に要請。1909年に日本体育会会員(後に顧問、大日本体育協会初代会長)の嘉納治五郎氏がIOC委員に就任すると、第5回ストックホルム大会(スウェーデン)への日本選手の参加をIOCから要請され、日本体育会会長・加納久宜氏に出席選手を選出・派遣するための組織づくりを依頼。1912年の第5回ストックホルム大会(スウェーデン)に日本がオリンピックに初参加する。

さて、第33回オリンピック競技大会(2024/パリ)、パリ2024パラリンピック競技大会の開催が迫っている。今大会に出場する日体大オリンピック連達の活躍に期待が集まる。日体大の栄光のバトンを必ずや受け継いでくれるはずだ。

オリンピックの歴史の中で、日体大も、そして私たちを取り巻く世界も大きく変化した。伝統を尊重しつつ、私たちは新しい時代を築いていかなければならない。スポーツの力で、平和な世界を、持続可能な地球を実現する。パリ大会が、私たちが直面している諸課題を突破する契機となることを願う。



日本体育大学 パリオリンピック・パラリンピック社行会

日体大を
極める
Episode 13

NITTAIDAI



4年間という時間

▷パリ大会は、コロナ禍の影響で東京大会から3年後の開催となるが、五輪は4年に1度の祭典である。世界中のアスリートが、メダル獲得に向けて、4年間、全身全霊を傾けて練習に取り組む。そして、大学生活も同じ4年間で。アスリートに負けないように、中身の濃い4年間を過ごしているだろうか？

▷日体大アスリートたちのパリ2024での活躍が楽しみだ。私たちにとっても、オリンピック・パラリンピックイヤーは、4年間の中でも特別な年である。日本代表選手に声援を送りながら、自分ならどのキャリアで表彰台に立ちたいか、自分自身やその将来について改めて考えてみるのもよいだろう。

▷体育学部では2025年度から新しいカリキュラムが導入される。卒業後、活躍のフィールドがより明確にわかるように専攻・プログラム・科目等が再編される。それによって、各自の目標を具体的に意識した学修が可能になる。スポーツに関わる学びを活かして、社会の幅広い分野で貢献できることは言うまでもない。一流のアスリートは、表彰台に立った瞬間、次の目標に向けて動き出す。

学報NITTAIDAI(ニッタイダイ)77号

発行日●2024年7月18日

発行●日本体育大学広報課

TEL 03-5706-0948

FAX 03-5706-0922

https://www.nittai.ac.jp/

制作協力●(株)図書出版

Special Contents

03

第33回オリンピック競技大会(2024/パリ) パリ2024パラリンピック競技大会

スポーツの感動、笑顔、平和を永遠なものに
歴史ある都市から始まる新たなムーブメント
＜大会ガイド＞大会概要・競技紹介

05

パリを舞台に、頂点を目指す。 日体大から世界の絆を結ぶ。

＜オリンピック代表アスリート＞

無敵の連勝記録を更新中 オリンピック金メダルは幼い頃からの夢
藤波 朱理 (レスリング女子 53kg級)

アーチェリーの次代を担うホープ メダルを獲ってアーチェリー界を盛り上げたい
斉藤 史弥 (アーチェリー男子 団体)

三上紗也可を象徴する演技に期待 高さ、強さ、美しさを追求し高難易度の技に挑む
三上 紗也可 (水泳女子 3m飛板飛込)

三度目の大会に挑む喜びと決意 自分のすべての力を出し切って走りたい
辻 沙絵 (パラリンピック 陸上競技)

体操女子は団体全員がオリンピック初出場 チームへの貢献度、得点源として期待が高まる
牛奥 小羽 (体操団体 女子)

日体大の、そして日本の水球の強さを体現したい 全てのプレーに注目してほしい
荻原 大地 (水球 男子)

11

オリンピック・パラリンピック 日本代表日体大アスリートを応援しよう

＜大会ガイド＞日体大関係者 出場選手一覧・競技スケジュール

13

体育学部が描く学びと進路の未来図 体育学部2025新カリキュラムが動き出す

野井 真吾 体育学部 学部長

17

令和6年度 新採用教員紹介

19

News & topic

大の里関、歴史的快挙で初優勝!【大相撲夏場所】
日本体育大学クリニックのご案内

歴史ある都市から始まる新たなムーブメント

時代の変化を感じさせる今大会に、ベテランから若手まで揃った強力な布陣を日体大は送り出す。今大会には、総勢約74名(7月10日現在)の日体大学生・関係者が選手・役員として参加する。日本選手団、日体大勢の活躍を大いに期待したい。そして、日体大の仲間たちへ、今を生きる世界のすべての人々に向けてエールを送ろう。

best performance in paris



東京オリンピック開会式の様子

パリ2024パラリンピック競技大会 2024年8月28日(水)～9月8日(日)

障がいのあるトップアスリートが出場する世界最高峰の国際競技大会。夏季大会と冬季大会があり、国際パラリンピック委員会(IPC)は、大会を通じ共生社会の実現を促進することを目指している。それぞれオリンピックの開催年に、原則としてオリンピックと同じ都市・同じ会場で行われる。パリ大会では、22競技(東京2020パラリンピックと同一競技)549種目を実施。約4,400名のアスリートが参加予定。前回東京大会の日本選手団の成績は、メダル獲得数51(金13、銀15、銅23)、メダルランキング11位であり、内日体大関係者は7(金1、銀4、銅2)である。

第33回オリンピック競技大会(2024/パリ) 2024年7月26日(金)～8月11日(日)

パリでの開催は、1900年、1924年に続き3回目。社会やオリンピックの将来を見据えて、革新的で、サステナブルで、思いやりのある大会を目指している。32競技329種目が実施され、開会式ではパリ中心部を流れるセヌ川が舞台となる。東京大会でオリンピックに初登場したサーフィン、スポーツクライミング、スケートボード等に加え、パリ大会では新たにブレイキン(ブレイクダンス)が追加競技に採用された。また、オリンピック史上初の試みとして、一般参加者を対象としたマラソンや自転車ロードロードレースが企画されている。

スポーツの感動、笑顔、平和を永遠なものに――

<競技紹介> 日体大関係者の出場が予想される競技の概要と見どころを紹介します。

<オリンピック>

■柔道

試合終了まで目が離せないエキサイティングな柔道。10m四方の畳上で戦う。勝負は「一本」「技あり」「合わせ技一本」「反則」の大きく分けて4つのパターンで決まる。体重別に行われ、阿部一二三選手は66kg級、阿部詩選手は52kg級。また混合団体は、オリンピックでは東京2020大会で初めて実施された。

■7人制ラグビー

フィールドは、15人制と同じく幅約70m、長さ約100m。試合時間は15人制の80分に比べて14分と短い。7人という少ない選手たちでプレーするため、一人ひとりのスピードとタックルの力強さが一段と重要となる。広いフィールドで長いパスを駆使してトライを狙うダイナミックな試合展開が醍醐味。

■アーチェリー

オリンピックでは標的(直径122cmの円)までの距離が70メートルで競技が行われ、中心に命中すると10点、そのほか外に向かって9〜1点の得点となる円がある。男女別の個人戦と団体戦に加えて、東京2020大会からは混合団体種目が追加された。日本は東京2020大会まで7個のメダルを獲得している。

■トライアスロン

オリンピックでは、スイム1.5km、バイク40km、ラン10kmの、合計51.5kmで着順を争う。男子のメダリストは1時間45分ほど、女子のトップは2時間を切るスピードで駆け抜けていく。男女の個人戦に加え、東京2020大会から男女による混合リレーが追加された。各競技の高い能力だけでなく、バランスやペース配分も重要。

■ゴルフ

パリ1900大会、セントルイス1904大会で実施された後長らく実施されていなかったが、リオデジャネイロ2016大会から復活した競技。1ラウンドが18ホールで構成され、選手は4日間で4ラウンド合計72ホールをプレーする。会場はパリ郊外ヴェルサイユ近郊のLe Golf National(ル・ゴルフ・ナショナル)。

■体操／体操競技

男子は「ゆか」「あん馬」「つり輪」「跳馬」「平行棒」「鉄棒」の6種目、女子は「跳馬」「段違い平行棒」「平均台」「ゆか」の4種目で構成。これらの種目別に加え、男女とも個人総合と団体総合が行われる。日体大からも、メダリストを数多く輩出している伝統の競技。技の難しさや演技の完成度・出来栄などにより採点する。

■レスリング

レスリングには攻撃が許されている範囲により、「グレコローマンスタイル」と「フリースタイル」の2つの種目がある。前者は、上半身を使った組み合わせやダイナミックな投げ技が豊富で、本来の格闘技らしい迫力が魅力。後者は主に相手のバランスを崩すことを基本とし、高速で展開される技の攻防が注目される。

■ハンドボール

1人がゴールキーパーとして自陣ゴールを守り、6人がドリブルやパスを駆使して相手ゴールを目指す。ゴール前6mのエリアはゴールキーパーの専用領域であり、シュートはこのエリアの外または内からジャンプして放つ必要がある。チームスポーツの楽しさと特有のダイナミズムが見事に調和した点がハンドボールの魅力。

■自転車(マウンテンバイク/BMXレーシング)

クロスカントリーは、1周4km〜6kmの未舗装の山道を走り、体力と技術でコースを征服する。BMXレーシングは8mの高所にあるゲートから最大8人が一斉に坂を駆け下り、大きく起伏のあるコースで高々とジャンプを繰り返す。幾つかの傾斜の付いたコーナー(バーム)を抜けてゴールを目指し、着順で順位が決まる。

■フェンシング

2人の選手が対峙し、片手に持った剣を使って相手の有効な面を攻防する競技。このスポーツには「フルレ」「エペ」「サーブル」の3つの種目がある。このうちフルレは、剣を使用して相手の胴体を攻撃する。見どころは優先権の奪い合いで、「攻撃→防御→反撃→再反撃」といった迅速なバトルや技のやり取りが楽しめる。

■陸上競技

オリンピックの花形とも言える競技。種目は大きく「トラック種目」「フィールド種目」「ロード種目」「混成種目」の4つに分類される。トラック種目のうち、ハードル競技は、10台のハードル(障害)が置かれた直線のレーンを走り、タイムを競う。全身を使ってハードルを越えるダイナミックなレースは迫力満点。

■水泳／飛込み

3メートルのジュラルミン製の飛板を使い、反発力を利用して演技を行う「飛板飛込」と、高さ10メートル高さの台から飛び込む「高飛込」の2種類。演技の美しさやダイナミックさ、入水時の水しぶきの少なさなどが採点の対象。演技がスタートして2秒弱で勝負が決まる「一瞬の美」が、飛込みの見どころ。

■水泳／水球

試合は8分間×4ピリオドで行われる。水深2メートル以上のプール内につくられた縦30メートル横20メートルのコートで、2チームがボールをゴールに投げ入れ合って得点を競い合う。片手でボールをつかんだ状態でジャンプし、全身の力を利用して打つシュートは、男子では時速70キロメートル程度になるという。

■水泳／オープンウォータースイミング

海や川、湖といった自然環境の中で行われる水泳競技。男女ともに10km泳ぎ、約2時間のレースで選手の持久力が試される。10kmにわたる耐久レースにおいて、最も印象的な瞬間は、各選手が7km地点付近から始まるスパートの勝負。最後のスパートに備えるためにどれだけの力を残せるかが、勝敗を分ける大きな要素となる。

■バレーボール

バレーボールがオリンピックの正式競技となったのは東京1964大会。優勝した日本女子チームは「東洋の魔女」と呼ばれた。男子の見どころはその身体能力から生まれる高さ、速さ、パワー。強烈なジャンプサーブは、時速120kmを記録する。女子は、ラリーが続きやすく、1回のプレーが長いのが特徴で手に汗握る展開が続く。

<パラリンピック>

■卓球

車いすや義足の選手、クラッチ(杖)を持って体を支える選手などさまざまな障がいの選手がプレーする。使用する球やラケットも同じものを使用する。クラス分けは、大きく分けて車いす、立位、知的障がいの3つがあり、そのうち車いすや立位は障がいの種類と程度に応じてさらに細かくクラスが分けられる。



写真提供:フォート・キシモト



■バドミントン

東京2020大会から正式競技に採用。立位や車いすなど、障がいの種類や程度によって分けられたクラスごとに競技が行われる。ラケットやシャトルは一般と同じものを使用し、基本的なルールも同じ。ネットの高さも一般と同じだが、クラスによってコートプレーエリアが設定されることで競技の醍醐味が発揮される。

■水泳

使用するプールや、泳法(自由形、背泳ぎ、平泳ぎ、バタフライ)も一般の競泳と同じで、国際水泳連盟のルールに則って競技が行われるが、選手の障がいを考慮して一部変更されている。選手の障がいの種類や程度ごとに「クラス分け」が行われ、男女別に同程度の競技能力を持った選手同士で、順位が競われる。

■馬術

上下肢障がいなどの選手が人馬一体となり、技の正確性と芸術性を競うパラ馬術。肢体不自由の選手と視覚障がいの選手を対象とし、障がいの内容や程度に応じて5つのクラス(グレードIからVまで)に分かれる。障がいに応じて工夫した手綱や鞍を使い、各自の能力をフルに活かして選手たちは演技する。

■陸上競技

陸上競技には、肢体不自由、視覚障がい、知的障がいなど、さまざまな障がいのある選手が参加する。そのため、選手は障がいの種類や程度によってクラス分けされ、そのクラスごとに競技が行われる。基本的には、一般の陸上競技と同じルールが適用されるが、障がいに応じて一部のルールが変更される場合がある。

パリの舞台に、満を持して
日体大のアスリートたちが臨む。
自信と誇りに満ちたその姿が頼もしい。
経験者と初出場者がタッグを組んで、
日体大とオリンピック・パラリンピックの
新たな歴史を創造してくれることだろう。
その活躍は、世界を動かす力になるはずだ。

から世界の絆を結ぶ。

写真提供:フォート・キシモト



藤波 朱理

レスリング女子 53kg 級

無敵の連勝記録を更新中 オリンピック金メダルは幼い頃からの夢

中学時代から現在まで133連勝を記録。この勢いで初めてのオリンピックに挑む。女子レスリング期待のエースは、人生の目標「金」に向けてエネルギーを注ぎ込んで戦い続ける。

Q: 日本代表に選ばれたときの心境をお聞かせください。

ほっとした気持ちとオリンピックで金メダル獲得に向けたスタートラインに立てて気が引き締まる思いでした。

Q: 現在、練習で心掛けていること、注力していることはなんですか？

自分のレスリングを見つめ直すこと。試合を意識すること。怪我を絶対にしないことです。

Q: これからのあなたの競技・試合で応援の際、注目してほしいと思う点はなんですか？

攻撃的で展開のあるレスリングスタイルをするので注目してほしいです。

Q: パリ大会に出場する日体大の他のアスリートへのエールをお願いします。

チーム日体大、頑張ってください！

Q: あなたにとって「オリンピック」とはなんですか？

自分が金メダルを獲得し、小さい頃からの夢を叶える場所です。

Q: 競技者として今後の抱負を教えてください。

誰かの心を動かせるアスリート、応援したいと思ってもらえるような選手になれるように頑張ります。

藤波 朱理 (ふじなみ あかり)

体育学部体育学科3年 レスリング部所属

三重県いなべ総合学園高等学校出身

・おもな戦績(2023年)

世界選手権(ベオグラード、53kg級)優勝、アジア選手権(アスタナ、53kg級)優勝、全日本選抜選手権 優勝、アジア大会(杭州、53kg級)優勝

・パリ2024オリンピック・パラリンピックに向けた意気込み

今まで支えてくれた方や、応援してくれる方のため、そして自分のために必ず金メダルを獲得します。

・あなたにとってのレスリングとは？

4歳からレスリングを始め、常に自分の中心で、なくてはならないものです。

・競技以外で、パリ大会で楽しみにしていること

パリの美味しいものを食べたり、オリンピックの雰囲気を楽しむのが楽しみです。



パリを舞台に、頂点を目指す。日体大



斉藤 史弥

アーチェリー男子 団体

Q. 日本代表に選ばれたときの心境をお聞かせください。

オリンピック出場選手の候補選考会は3日間かけて行われ、ポイント制の中、勝ち上がらなければなりません。小さなミスでもポイントに関わってくるため、3日間戦い抜く体力と集中力、安定性が求められる中、候補選手枠を勝ち取ることができ、選考会直後は単純に「嬉しかった」ことを覚えています。

Q. 現在、練習で心掛けていること、注力していることはなんですか？

どんな状況でも最高点である「10点」を射ち続けられるように精度を高めることです。

Q. これからのあなたの競技・試合で応援の際、注目してほしいと思う点はなんですか？

アーチェリーはプレッシャーがかかる状況や、風や雨といった悪天候の中でも、正確に10点を射抜く集中力と技術・体力、精神面が求められます。特にトーナメントの緊張感がある、ここぞという場面で10点に射る瞬間です。

Q. パリ大会に出場する日体大の他のアスリートへのエールをお願いします。

オリンピック出場おめでとうございませう。ともに最高の状態でパリ入りし、金メダルを目指して頑張りましょう。そして、メダルと一緒に日体大に帰ってきましょう。

Q. あなたにとって「オリンピック」とはなんですか？

斉藤 史弥(さいとう ふみや)

体育学部体育学科2年 アーチェリー部所属

岐阜県立大垣西高等学校出身

・おもな戦績(2023年)

世界アーチェリー選手権大会(ベルリン大会) 男子団体 銅メダル、

全日本ターゲットアーチェリー選手権大会 優勝

・パリ2024オリンピック・パラリンピックに向けた意気込み

ワールドカップ、アジアカップで出た課題をこれからの練習で修正し、さらに精度を上げながら万全なコンディションで挑み、金メダルを獲得します。

・あなたにとってのアーチェリーとは？

アーチェリー競技は繊細な技術を発揮するために、体面や精神面が密接に関わっており、さらに、道具の特徴を理解しながら自己ベスト更新に向けて様々な体験をさせてくれます。

・競技以外で、パリ大会で楽しみにしていること

世界各国から出場するトップ選手や他の競技の選手と交流するなかで、さまざまな競技に触れて新たな発見や経験をすることです。

めてチャレンジし今よりも成長できる場所だと考えています。

Q. 競技者として今後の抱負を教えてください。

ください。

写真提供: フォート・キンモト

アーチェリーの次代を担うホープ メダルを獲ってアーチェリー界を盛り上げたい

アーチェリー競技日本選手団の中で最年少ながら、プレッシャーを撥ね退け、勝利に貢献してきた。

オリンピックでは最高のパフォーマンスを見せ、アーチェリーを盛り上げたいと夢を抱く。

三上紗也可を象徴する演技に期待 高さ、強さ、美しさを追求し高難易度の技に挑む

Q・日本代表に選ばれたときの心境をお聞かせください。

再びスタートラインに立てたという安堵の気持ちが大きかったです。

Q・現在、練習で心掛けていること、注力していることはなんですか？

女子飛込競技は5種類の演技を行うのですが、全ての演技で精度の高い演技をすることが求められます。したがって、常にオリンピック決勝での演技を想定して練習を行なっています。特に助走を伴う演技では、序盤の助走や踏切でバランスを崩さぬよう制御し、多少コントロールを失ったとしても、中盤の空中姿勢を整え、終盤には垂直に入水できる総合的な技術を身につける練習を行なっています。

Q・これからのあなたの競技・試合で応援の際、注目してほしいと思う点はなんですか？

私は、海外の選手に比べて小柄ですが、飛板を限界まで曲げて作り出したエネルギーを、跳躍の高さや回転スピードに生かして鋭く入水するといった明確な動と静を表現する演技を理想とします。最後の演技では世界で数人しか選択していない5154（前宙返り二回半二回捻り）という演技種目を実行するつもりです。三上紗也可を象徴する種目であると考えているため、高難易度であっても、より高くより強くより美しい演技を披露しメダルを獲得したいです。

Q・パリ大会に出場する日体大の他のアスリートへのエールをお願いします。

日体大のアスリートがともにオリンピック

三上 紗也可

水泳女子 3m 飛板飛込

負けず嫌いな性格で、ひたむきに努力を続け、東京2020に続いての出場を果たした。女子では世界でも数人しか演じることのできない「5154」の大技に挑み、金メダル獲得を目指す。



三上 紗也可 (みかみ さやか)

日本体育大学大学院体育学研究科1年

水泳部(飛込ブロック)所属 鳥取県立米子南高等学校出身

・おもな戦績(2023年)

アジア大会2023銅メダル、ワールドカップスーパーファイナルベルリン 銀メダル、世界水泳福岡2023決勝7位、ワールドカップ西安大会 銅メダル

・パリ2024オリンピック・パラリンピックに向けた意気込み

オリンピックでは、自身のベストパフォーマンスを発揮しメダルを獲得したいと思います。

・あなたにとっての水泳(飛込)とは？

人生の半分以上の時間を費やして、オリンピックという舞台に立つことができた競技なので、私自身はもちろん、三上紗也可に関わる方々にとっても特別な競技だと思います。

・競技以外で、パリ大会で楽しみにしていること

様々な代表選手と積極的に接して、オリンピックの舞台で競い合う仲間とより良いコミュニケーションをとりたいです。また、選手村の様々な施設を体験することが楽しみです。

Q・あなたにとって「オリンピック」とはなんですか？

大会に臨んでいると考えると、とても心強いです。それぞれが様々な思いを持って競技と向き合っていると思いますが、みんな同じ気持ちだと思うので勝負に負いすぎず、自分自身の技術や経験はもとより、全ての力を出し切りましょう。

夢という存在に気づかせてもらい、幼い頃から憧れ続ける舞台です。4年に一度という限られた大会でもあるため、オリンピックに馳せる思いは誰よりも強いと思います。オリンピックという夢、オリンピックでメダル獲得という目標を与えていただき、今現在も一貫して指導していただいているコーチに最大限の報恩感謝を表現できる唯一の舞台です。

Q・競技者として今後の抱負を教えてください。

オリンピックはスポーツに関心の無い人々も興味を惹く大会でもあるため、少しでも多くの人々に飛込競技を知ってもらい、これからの日本を背負う若い選手たちが育つべく環境を整えたいです。そのためには、今後飛込競技を始める子どもたちのためにも道を作らなければいけないと思っていますし、これまで飛込競技の発展や維持に尽力されている関係者の皆様の努力に報いるためにもオリンピックでメダルを獲得しなければならぬと思います。いつまで競技を続けられるか私自身にも分かりませんが、日本代表である限りは、私自身の夢に向かうとともに日本飛込競技界の未来を背負って戦いたいと思います。

三度目の大会に挑む喜びと決意 自分のすべての力を出し切って走りたい

2016年のパラリンピックにおいて400mで銅メダルを獲得。続いて東京大会にも出場。何にも逃げずに取り組み、高みを目指して走り続ける。そんな辻 沙絵の姿が多く人に感動と勇気を与えている。

Q: 日本代表に選ばれたときの心境をお聞かせください。

3大会連続出場を決めることができ、率直に嬉しかったです。

Q: 現在、練習で心掛けていること、注力していることはなんですか？

シーズン前半で高めたスピードを400mのレースに繋げられるように特にレースの後半部分に意識をおいてトレーニングしています。

Q: これからのあなたの競技・試合で応援の際、注目してほしいと思う点はなんですか？

400mは後半100mが乳酸が出てきてとても苦しい場面になりますが、そこでのデットヒートに注目していただきたいです。

Q: パリ大会に出場する日体大の他のアスリートへのエールをお願いします。

日体大魂で、勝利を勝ち取りましょう！
Q: あなたにとって「パラリンピック」とはなんですか？

自分の人生や価値観を大きく変えてくれた大会です。

Q: 競技者として今後の抱負を教えてください。

常に挑戦し続ける選手でありたいと思っています。同時に、同じような障害を持つ小さなお子さんたちに少しでも「私も挑戦してみたい」と、そんなふうな思ってもらえるような選手でいたいです。

辻 沙絵

パラリンピック 陸上競技

辻 沙絵(つじ さえ)

日本体育大学教職員 茨城県立水海道第二高等学校出身

・おもな戦績(2023年)

パリ2023世界パラ陸上競技選手大会(フランス) 女子400m 5位、混合4×100mユニバーサルリレー1位、杭州2022アジアパラ競技大会(中国) 女子100m 5位、女子400m 3位

・パリ2024オリンピック・パラリンピックに向けた意気込み
3大会目の出場になります。私にとって最後のパラリンピックになりますので、後悔のない様に、満足のいく結果を出したいと考えています。

・あなたにとっての陸上競技とは？

自分自身と深く見つめ合うスポーツだと思います。もちろんパラ陸上は道具も使います。道具の調整もありますが、体一つで戦う、そのためには自分との深い対話をして、いかに向き合えるかだと感じます。

・競技以外で、パリ大会で楽しみにしていること

パリ市内は歴史ある建築物が多くあるので、建築物やアートとパラリンピックのムーブメントがどのように混ざり合っているのかとても楽しみです。また、世界各地の選手との交流も楽しみです。





牛奥 小羽

体操団体 女子

牛奥 小羽(うしおく こはね)

体育学部体育学科2年 体操競技部所属 名古屋経済大学市邨中学校・高等学校出身

・おもな戦績(2023年)

杭州アジア大会女子団体総合 銀メダル、全日本種目別選手権 跳馬3位

・パリ2024オリンピック・パラリンピックに向けた意気込み

最年長としてチームを盛り上げながら、自分のやるべきことをしっかりと果たして、日本に貢献したいです。

・あなたにとっての体操とは?

幼い頃からやっているので生活の一部になっていて、目標を与えてくれるものです。

・競技以外で、パリ大会で楽しんでいること

選手村での生活や、他競技の選手との交流が楽しみです。

Q. 日本代表に選ばれたときの心境をお聞かせください。

オリンピックを目標に小さい頃からたくさん練習をしてきていたので自分の名前が呼ばれた時はビックリしたと同時にとても嬉しい気持ちでいっぱいでした。時間が経つと、たくさんの人からメッセージをもらい少しずつ実感が湧いてくるように、オリンピックという大舞台へのプレッシャーも感じるようになりました。

Q. 現在、練習で心掛けていること、注力していることはなんですか?

練習の時から試合だと思って1本1本を大切に演技するようにしています。また膝、つま先などの細かい所まで意識をして誰が見ても綺麗だと思ってもらえるように毎回取り組んでいます。周りで一緒に練習している上手な選手を見て研究をしたり、選手同士でアドバイスをし合ったりしています。自分の得意な床と跳馬だけでなく、苦手な種目でも点数が取れるように新しい技に挑戦しています。

Q. これからのあなたの競技・試合で応援の際、注目してほしいと思う点はなんですか?

他の人があまりやっていない連続技をやっていたり、高さや迫力のある演技をする所です。着地を止めずにいるので、最後の着地まで注目して見ていて欲しいです。私が得意としている跳馬は、一瞬で

終わってしまう種目なので見逃さずに見てほしいです。

Q. パリ大会に出場する日本大の他のアスリートへのエールをお願いします。

緊張はすると思いますが、自分の力を発揮できるようにお互いに頑張りましょう。学校や、選手村などで会うことがあったら話してみたいです。

Q. あなたにとって「オリンピック」とはなんですか?

世界で活躍する選手が一堂に会し全員が全力で戦える場所であり、普段の国際試合とは違う特別な雰囲気があるところだと思っています。4年に1度ということもあり、選手だけではなく周りの人も含めて盛り上がる期間で、憧れる人が多いところだと思います。

Q. 競技者として今後の抱負を教えてください。

まずは、怪我に気を付けて自分が納得するまで競技を続けていきたいです。オリンピックでは、怖気付かずに自分のやるべき事や、団体にメダルを獲得したいです。これからもまだまだたくさん試合に出場して、成績を残し、みんなから憧れの人だと言ってもらえるように頑張りたいです。自分が目標にしている選手がいるように、自分を目標にしてもらえるような演技をしていきたいです。

体操女子は団体全員が オリンピックピック初出場 チームへの貢献度、得点源として 期待が高まる

日本大の伝統競技である体操競技に、また一人、新たなエースが誕生した。ジュニア時代から頭角を現し、日本大で技にさらなる磨きをかけ、日本代表の切符を手にした。

荻原 大地(おぎはら だいち)

体育学部体育学科4年 水泳部(水球ブロック)所属 鹿児島県立鹿児島南高等学校出身

・おもな戦績(2023年)

杭州アジア大会男子水球 金メダル

・パリ2024オリンピック・パラリンピックに向けた意気込み

これまで支えてくださった家族、先生方や先輩、後輩たちの支えや応援を力に、夢の舞台上で最高のパフォーマンスをしたいです。

・あなたにとっての水球とは?

魅せるもの。自分を研究したり、練習で自分を追い込んだりしてきて、水球だけには自信があります。僕の日々の積み重ねを魅せるものだと思っています。

・競技以外で、パリ大会で楽しみにしていること

エッフェル塔!綺麗な自然や風景を楽しみたい! クロワッサン食べたい!

Q: 日本代表に選ばれたときの心境を聞かせてください。

小学生の頃から日本代表に漠然とした憧れがあり、日本体育大学に入学を決めた高校生の時に日本代表になるという決意をしました。目標にしていた日本代表に選ばれ、自分が少しだけ認められた気がして本当に嬉しかったし、自分がこれからまだまだ強くないといけないという責任や、メダルをとって日本人々に水球をもっと知ってもらいたいという目標ができました。

Q: 現在、練習で心掛けていること、注力していることはなんですか?

とにかく考える。何ができなかったか、

何でできなかったか、どうすればできるようにするか、どういう練習に力を入れたいか、など色々考えています。あとは、練習中でも誰にも負けたくないという気持ちを大切にしています。

Q: これからのあなたの競技・試合で応援の際、注目してほしいと思う点はなんですか?

テクニク、スピード、高さといった全てのプレーに注目してほしいです。もちろんシュートを決めるころにも注目してほしいですが、僕はなんでもできる選手を目指しています。一つ一つのプレーに注目してほしいです。

Q: パリ大会に出場する日体大の他のアスリートへのエールをお願いします。

いつも日体大のアスリートの活躍を見て刺激を受けています。同じ日体大生として、めちゃくちゃ応援しています!!一緒に頑張らしましょう!

Q: あなたにとって「オリンピック」とはなんですか?

小学生からずっと言い続けてきた夢はオリンピックで活躍すること。本気で応援してくれる人もたくさんいたし、笑われることも時にはあったけれど、言い続けてよかったと思います。私にとってオリンピックは、ちっちゃい頃からの夢の舞台です。

Q: 競技者として今後の抱負を教えてください。

とにかく負けたくないです。僕は負けず嫌いなので、どんなにデカくて強い選手が相手でもいざ絶対勝ちたいです。それは僕だけじゃないと思うので、世界大会で最高の結果を残して、チームみんな喜びを分かち合いたいです。そして、これまでずっと水球をしてきて、水球をしていることに周りの人から何回も驚かれました。水球の認知度はまだまだ低いということを感じる日々です。世界で活躍して、メダルを獲得して、たくさんの方々に水球の魅力を知ってもらいたいです。



荻原 大地

水球 男子

日体大の、そして日本の水球の強さを体現したい 全てのプレーに注目してほしい

376連勝という金字塔を成し遂げた日体大水球男子。その伝統を受け継ぎ、オリンピック初出場を果たす。最高の結果を残しチームで喜びを分かち合うこと、水球の魅力を広めることが目標と、熱い思いで大舞台に臨む。



オリンピック・パラリンピック 日本代表日体大アスリートを 応援しよう

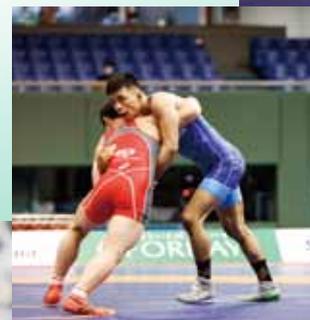
<大会ガイド>日体大関係者 出場選手一覧・競技スケジュール

写真提供:フォート・キシモト

オリンピック・パラリンピック出場選手<日体大関係者>

競技	種目	氏名
オリンピック		
陸上競技	女子100mハードル	福部 真子
水泳	男子3mシンクロ飛板飛込	坂井 丞
水泳	女子3m飛板飛込	三上 紗也可
水球	水球男子	足立 聖弥
水球	水球男子	渡邊 太陽
水球	水球男子	荻原 大地
水球	水球男子	鈴木 透生
水球	水球男子	伊達 清武
水球	水球男子	高田 充
水球	水球男子	大川 慶悟
水球	水球男子	荒木 健太
水球	水球男子	西村 永遠
水泳	オープンウォータースイミング	蝦名 愛梨
水泳	オープンウォータースイミング	南出 大伸
バレーボール	バレーボール男子	高橋 藍
バレーボール	バレーボール男子	山本 智大
体操	体操競技女子	牛奥 小羽
レスリング	男子グレコローマンスタイル60kg	文田 健一郎
レスリング	男子グレコローマンスタイル77kg	日下 尚
レスリング	男子フリースタイル57kg	樋口 黎
レスリング	男子フリースタイル65kg	清岡 幸太郎
レスリング	男子グレコローマン67kg	曾我部 京太郎
レスリング	女子フリースタイル53kg	藤波 朱理
ハンドボール	ハンドボール男子	元木 博紀
ハンドボール	ハンドボール男子	藤坂 尚輝
自転車	MTB XCO 女子	川口 うらら
自転車	BMXレーシング 女子	畠山 紗英
フェンシング	女子団体フルーレ	東 晟良
柔道	男子66kg級	阿部 一二三
柔道	女子52kg級	阿部 詩
7人制ラグビー	7人制ラグビー男子	石田 大河
7人制ラグビー	7人制ラグビー女子	田中 笑伊
7人制ラグビー	7人制ラグビー女子	堤 ほの花
7人制ラグビー	7人制ラグビー女子	平野 優芽
7人制ラグビー	7人制ラグビー女子	松田 凜日
アーチェリー	リカーブ	齊藤 史弥
トライアスロン	個人男子	小田倉 真
ゴルフ	ゴルフ	中島 啓太
パラリンピック		
馬術	G II	吉越 奏詞
卓球	パラ卓球(クラス8)	友野 有理
陸上競技	400m、男子走幅跳(T13)	福永 凌太
陸上競技	円盤投げ(F37)	新保 大和
陸上競技	100m、女子走幅跳(T63)	兎澤 朋美
陸上競技	400m、4×100mユニバーサルリレー(T47)	辻 紗絵
バドミントン	パラバドミントン男子(SU5)	今井 大湧
バドミントン	パラバドミントン男子(WH2)	梶原 大暉
水泳	パラ競泳:100m背泳ぎ(S8)	窪田 幸太
水泳	パラ競泳:100mバタフライ(S11)	富田 宇宙

※2024年7月10日現在 広報課調べ JOC・JPC日本選手団名簿にて最終決定します





■パラリンピック競技スケジュール

	2024年8月				9月							
	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8
	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
式典	●											●
ブラインドサッカー					●	●	●	●	●	●	●	○
ボッチャ		●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
ゴールボール		●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
パラアーチェリー		●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
パラ陸上競技			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
パラバドミントン		●	●	○	○							
パラカヌー										●	○	○
パラサイクリングロード								○	○	○	○	○
パラサイクリングトラック	○	○	○	○								
パラ馬術							○	○		○	○	
パラ柔道									○	○	○	○
パラパワーリフティング								○	○	○	○	○
パラボート			●	●	○							
パラ水泳		●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
パラ卓球		●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
パラテコンドー		●	○	○	○							
パラトライアスロン					○	○						
パラスポーツ射撃			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
シットリングバレーボール		●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○
車いすバスケットボール		●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○
車椅子フェンシング							●	○	○	○	○	○
車いすラグビー		●	●	●	○	○						
車いすテニス		●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○

2024年7月10日現在 ●開催日 ○メダル確定日

特設サイト参照 <https://olympics.com/ja/paris-2024/paralympic-games> (日本時間にて表記)

■オリンピック競技スケジュール

	2024年7月											8月										
	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11			
	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日			
式典				●																●		
7人制ラグビー	●	●	●	●	○	●	●	○														
アーチェリー		●			○	○	○	●	●	○	○											
アーティスティックスイミング															●	●	○		●	○		
ウエイトリフティング															○	○	○	○	○	○		
カヌー・スプリント															●	●	○	○	○	○		
カヌー・スラローム							●	●	○	○	○	●	○	○	○							
競泳							●	○	○	○	○	○	○	○								
近代五種																			●	●	○	
ゴルフ													●	●	●	○		●	●	○		
サーフィン								●	●	●	○											
サッカー	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
自転車BMXフリースタイル								●	○													
自転車BMXレーシング										●	○											
自転車トラックレース															○	○	○	○	○	○		
自転車マウンテンバイク																						
自転車ロードレース																						
射撃					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○								
柔道							●	○	○	○	○	○	○	○								
新体操																			●	○		
水球							●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○		
スケートボード							●	○	○						●	○	○					
スポーツクライミング															●	●	○	○	○	○		
セーリング									●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○		
体操競技							●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
卓球							●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
テコンドー																			●	○		
テニス							●	●	●	●	○	○	○	○								
飛込							○								●	○	○	○	○			
トライアスロン									○	○					○							
トランポリン																			○	○		
馬術							●	●	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○			
バスケットボール							●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○			
3x3バスケットボール											●	●	●	●	○							
バドミントン							●	●	●	●	○	○	○	○								
バレーボール							●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○			
ハンドボール							●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○			
ビーチバレーボール							●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○			
フェンシング							●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
プレイキン																			●	○		
ボート							●	●	●	○	○	○	○	○								
ボクシング							●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
ホッケー							●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○			
マラソンスイミング																			○	○		
陸上競技																			○	○		
レスリング															●	●	○	○	○			

2024年7月10日現在 ●開催日 ○メダル確定日

特設サイト参照 <https://olympics.com/ja/paris-2024> (日本時間にて表記)

■オリンピック・パラリンピック参加役員・スタッフ <日体大関係者>

競技	氏名
オリンピック	
JOC本部役員	杉田 正明
JOC本部員	橋本 俊
ウエイトリフティング	小畑 直之
ウエイトリフティング	平良 真理
水球	塩田 義法
水球	長沼 敦
OWS	吉田 龍平
競泳	藤森 善弘
飛込	安田 千万樹
フェンシング	菅原 智恵子
体操競技	水鳥 寿思
体操競技	新宅 裕也
体操競技	中島 啓
レスリング(GR)	笹本 睦
レスリング(F)	湯元 健一
レスリング(女子)	藤波 俊一
レスリング(女子)	前田 翔吾
テニス	染谷 俊一
バスケットボール(女子)	庄子 梢枝
ハンドボール(男子)	市村 志朗
柔道	平野 幸秀
ラグビー(女子)	宇賀神 奈央
パラリンピック	
JPC本部役員(副団長)	井田 朋宏
アーチェリー	戸野 真治
陸上競技	原田 康弘
バドミントン	草井 篤
水泳	杉沼 春美

※2024年7月10日現在 広報課調べ JOC・JPC日本選手団名簿にて最終決定します



未来図 — 新カリキュラムが動き出す

体育や健康に対する社会的ニーズはますます多様化しています。

それは、この分野を志す学生にとって、活躍の場が広がっていることでもあります。こうした期待に応えて、伝統と実績を誇る日体大体育学部がさらに進化します。2025年度からの体育学部カリキュラム再編について、野井真吾学部長に話を聞きました。



充実した教員陣、学修環境を誇る日体大だからこそ実現した 体育学のあらゆる分野をカバーできるカリキュラム

体育学部の現行カリキュラムは、マイナーチェンジを繰り返しつつも、10数年前の2013年カリキュラムをベースにしています。これほど息の長いカリキュラムになっているのは、まさに、当時の先生方の「先見の明」の賜物です。ただ、さすがにここに来て社会のニーズに対応しきれない部分も見え隠れしてきました。というのも、ここ数年、体育学部における入学時点の教員志望は5割前後で推移しています。裏を返すと、半分の学生はそれ以外の進路を目指して入学してくるわけです。実際、卒業時点の進路でも、教員は2割強、それ以外が8割弱となっています。

一方、現行カリキュラムでは、体育学科、健康学科とも、2年次に領域を選択することになっています。具体的には、体育学科はスポーツの実技教育に強い指導者を目指す「スポーツ教育領域」と、競技スポーツ関連の職を目指す「競技スポーツ領域」、健康学科はからだや健康に強い保健体育教諭や養護教諭を目指す「ヘルスプロモーション領域」と、社会福祉関連の職を目指す「ソーシャルサポート領域」です。ところが、必ずしも教職を目指すわけではない「競技スポーツ領域」や「ソーシャルサポート領域」でも、教員免許取得のための科目が多数配置されていて、それを学ばなければ卒業できないという仕立てになっています。このような事実は、真に学びたいことを学べていない可能性さえ推測させます。また、そのようなこともあってか、教員以外の卒業後のキャリアがわかりにくい見え方にもなっています。

このような状況を踏まえて、2年前から体育学部では新カリキュラム作成に取り組んできたというわけです。

Q1…カリキュラムを再編した背景はなんでしたか？



野井 真吾 (のい しんご)
体育学部 学部長

体育学部が描く学びと進路の



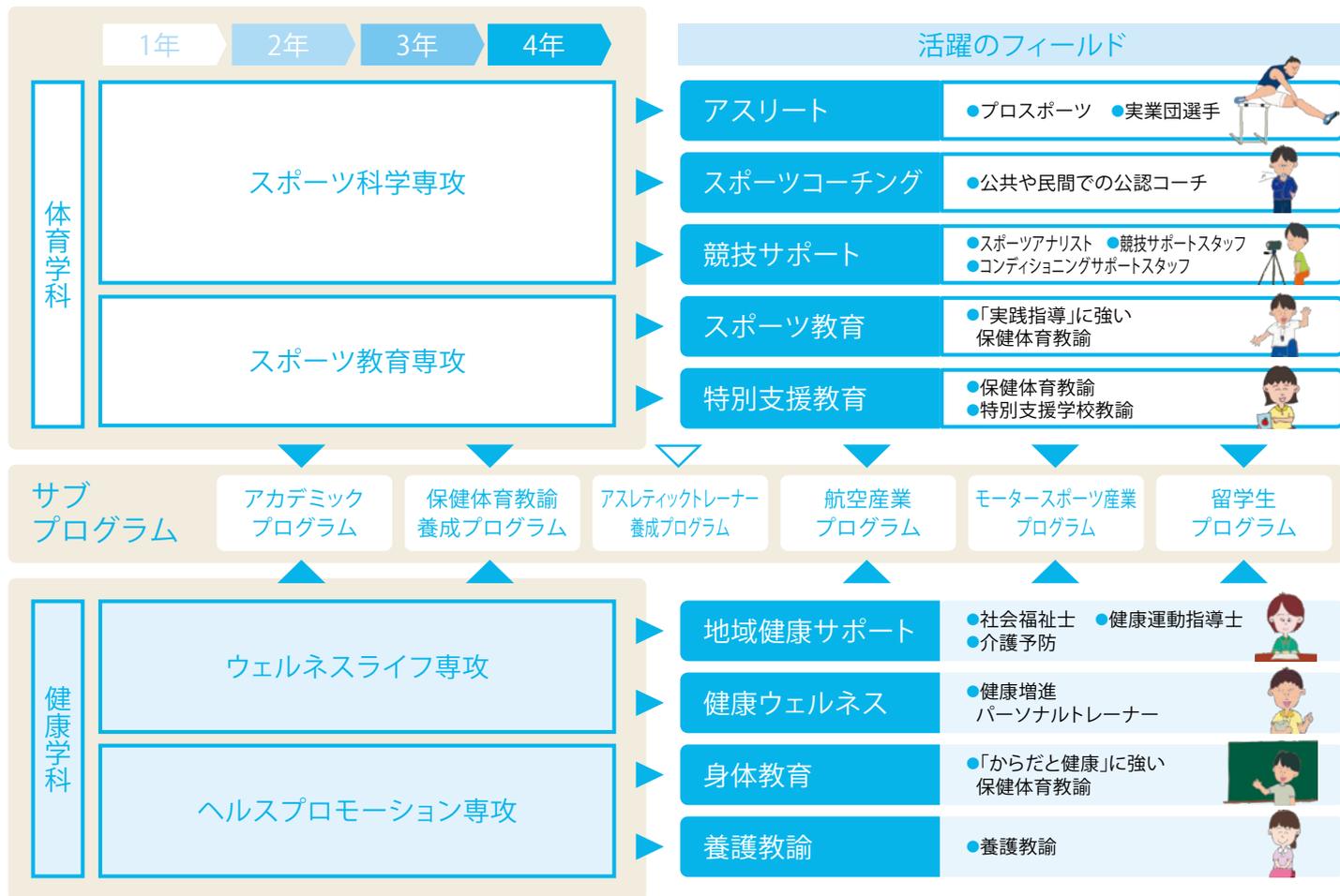
年次に体育・スポーツ分野の学問を広く学んで、人生の方向性がある程度考えた上で、大学での学びを自らデザインしてもらいたいと考えました。どうぞ、それぞれの興味に応じた学びに思う存分没頭してもらえたらと思います。

再編のポイントは、大きく以下の2点です。
1点目は、卒業後の活躍フィールドのわかりやすさを考慮して、「2学科・4専攻・9プログラム」を用意したということです。具体的には、体育学科は「スポーツ科学専攻」と「スポーツ教育専攻」の2専攻です。このうち、スポーツ科学専攻は「アスリート」「スポーツコーチング」「競技サポート」の3プログラムを、スポーツ教育専攻は「スポーツ教育」「特別支援教育」の2プログラムを用意しました。一方、健康学科は「ウエルネスライフ専攻」と「ヘルスプロモーション専攻」の2専攻で、ウエルネスライフ専攻は「地域健康サポート」「健康ウエルネス」、ヘルスプロモーション専攻は「身体教育」「養護教諭」のそれぞれ2プログラムを用意しました。このような大枠を最初に作成した上で、各プログラムに必要な学びを意識して科目選定を行ったというわけです。

また2点目は、体育学科、健康学科とも、各専攻、各プログラムの科目を極力2年次以降に配置したということです。一言に、体育学部といっても、イメージしやすい保健体育教諭だけでなく、アスリート、コーチ、トレーナー、スポーツアナリスト、養護教諭、特別支援教諭、公務員、会社員、パーソナルトレーナー等々、その出口は多様です。これだけの分野をカバーしているのが体育学部というわけです。ところが入学時にその多様性を理解している学生は多くありません。このような現状を考慮して、新カリキュラムでは1

Q2:再編のポイントをご紹介ください

体育学部新カリキュラム 人材養成イメージ



Q3.. 体育学科(スポーツ科学専攻、スポーツ教育専攻)の新カリキュラムで注目してほしい点はなんでしょう?

まずは、「[スポーツ科学専攻]」に注目してもらえたらと思います。前述の通り、現行カリキュラムには教員免許取得のための科目が多数配置されてきました。この点を全面的に見直したのがこの専攻です。勝つことだけでなく広く社会から信頼され、慕われる「アスリート」になるための学び、真に選手のための「コーチ」「トレーナー」「アナリスト」等になるための学びを思いきり味わってもらえたらと思います。もちろん、日体大の体育学部には、長年に亘って培ってきた保健体育教員養成のノウハウもあります。この点は、設立当初から本学に課せられ続けてきた社会的要請でもあります。そのため、「[スポーツ教育専攻]」には歴史と伝統に裏打ちされた実技指導に強い保健体育教諭、特別支援教諭養成のためのカリキュラムも準備しています。

Q4.. 健康学科(ウェルネスライフ専攻、ヘルスプロモーション専攻)の新カリキュラムで注目してほしい点はなんでしょう?

健康寿命の延伸が叫ばれています。このような社会情勢を受けて、健康学科でも教員免許取得のための科目を全面的に見直した専攻を用意しました。それが「[ウェルネスライフ専攻]」です。この専攻には、社会福祉士はもちろん、パーソナルトレーナー等の養成も目指したカリキュラムを準備しました。これにより、自他の身体づくりをサポートするための専門的知識と実践力を習得してもらえようという科目が用意できたと思っています。一方で、子どもの健康課題がますます多様化、深刻化の一途を辿っていることへの対応も必要です。そのため、「[ヘルスプロモーション専攻]」

では「リプロダクティブヘルス」「スポーツ医学」「子どものからだ」「保健科教育実践法」「学校体育・保健実践法」「機能解剖学」「フィジカルアセスメント」等々の科目をこれまで以上に配置し、子どもの健康問題とその解決のための健康指導に強い保健体育教諭養成、養護教諭養成というものを一層意識しました。併せて、子どもからの学びをねらった現場実習も充実させます。

Q5.. サブプログラムについてご紹介ください

以上のように、新カリキュラムの各プログラムは、卒業後のキャリアの学びを一層意識したものになっています。そのため、従来のように卒業要件単位の中で保健体育教諭免許が取得できるのは、体育学科の「[スポーツ教育専攻]」と健康学科の「[ヘルスプロモーション専攻]」の2専攻のみになります。ただ、「コーチングを学んだ上で教員になりたい」や「セカンドキャリアのために教員免許も取得しておきたい」というように、学びたいプログラムと卒業後のキャリアが異なる学生が生まれてしまう可能性も否定できません。そのため用意したのが「サブプログラム」です。

もちろん、サブプログラムは卒業要件単位に追加して履修することになります。ただ、メインプログラムに加えてサブプログラムを履修することで、それぞれが自身のさらなる強みのためにこれらの関連科目を履修できるようにしました。これにより、保健体育教諭免許、研究者養成、アスレティック・トレーナー等々、多様な分野の学びが可能になり、それぞれが自らの目指すキャリアに合致したカリキュラムを編成できるようにしています。中でも、保健体育教諭免許は従来通りどのプログラムに所属していても取得できるようになっています。これにより、体育学部の「部活動をやりながら保健体育の教員免許が取得可

専攻・プログラムのねらい

体育学科

スポーツ科学専攻	スポーツ教育専攻
<p>●アスリートプログラム</p> <p>競技力向上に関する専門的知識と実践力を身に付けるため、アスリートに関わる専門的知識と実践力を養うためのプロジェクト科目を設ける。</p>	<p>●スポーツ教育プログラム</p> <p>スポーツ指導者や保健体育科教員に必要な基礎的知識と実践力を身に付けるため、体育学・スポーツ科学・健康科学に加え、教育学、体育科・保健科教育法、スポーツ実践指導法に関する科目を設ける。</p>
<p>●スポーツコーチングプログラム</p> <p>スポーツコーチングに関する専門的知識と実践力を身に付けるために、競技力向上のための実践力を養うためのプロジェクト科目を設ける。</p>	<p>●特別支援教育プログラム</p> <p>保健体育科教員に加え、特別支援学校教員としての専門知識と実践力を身に付けるため、特別支援教育に関わる総論と共に、免許領域(知的障害、肢体不自由、病弱)に関する科目を設ける。</p>
<p>●競技サポートプログラム</p> <p>競技サポートに関する専門的知識と実践力を身に付けるために、必要な専門科目と競技サポート実践力を養うためのプロジェクト科目を設ける。</p>	

健康学科

ウェルネスライフ専攻	ヘルスプロモーション専攻
<p>●地域健康サポートプログラム</p> <p>明るい健康長寿社会の実現に向けて、地域住民の健康で安心な生活を支えるために必要な専門的知識と実践力を身に付ける。地域に根差した健康と福祉の増進に関する「地域健康サポートプログラム科目」を設ける。</p>	<p>●身体教育プログラム</p> <p>子どもや学校に関わる人々のヘルスプロモーションに必要な専門的知識と実践力を身に付けるため、身体活動と保健教育に関する「身体教育プログラム科目」を設ける。</p>
<p>●健康ウェルネスプログラム</p> <p>健康長寿時代における自他の身体作りをサポートするための専門的知識と実践力を身に付けるために、医科学及び指導法に関する「健康ウェルネスプログラム科目」を設ける。</p>	<p>●養護教諭プログラム</p> <p>子どもや学校に関わる人々の健康の維持・増進に寄与できる高い専門性を備えた養護教諭に必要な専門的知識と実践力を身に付けるための「養護教諭プログラム科目」を設ける。</p>

能」というセールスポイントも継承できています。

Q6…具体的な履修スタイルについて教えてください

最終的にどの専攻、プログラムを専攻することになるとしても、1年次は全学・学部共通科目を中心に学ぶことにより、体育・スポーツ分野の可能性とそれに基づく多様な進路を学びます。その上で、2年次に自らの専攻(スポーツ科学専攻、スポーツ教育専攻、ウエルネスライフ専攻、ヘルスプロモーション専攻)を決定します。併せて、「スポーツ教育専攻」「ウエルネスライフ専攻」「ヘルスプロモーション専攻」の3専攻はプログラムも決定します。対して、「スポーツ科学専攻」は2年次に専攻共通の学びを行った上で3年次にプログラムを決定する仕立てになっています。さらに、すべての専攻で「同学科・他専攻履修」や「他学科履修」を可能にし、自らの強みをデザインしてもらえそうな仕組みにしました。

Q7…体育学部の新カリキュラムにおいて、日体大の強みはどんな点でしょうか？

Society5.0(超スマート社会)の構想が標榜されています。私たちの生活はますます便利で快適になるでしょう。放っておけば、動く機会も、群れる機会も激減するでしょう。ただ、人類は動いてヒト(動く物)になり、群れて人間(人の間)に進化してきました。このことは、動かなければヒトにも人間にもなれないことを意味しています。その点、体育・スポーツには、動く要素、群れる要素がたくさん内包されています。つまり、人類であり続ける限り、体育・スポーツはなくならないのです。

その点、新カリキュラムにはそのような体育学

の強みが存分に反映しています。これほどまでに体育学を幅広くかつ深くカバーできる大学や学部はそれほどないと思います。裏を返せば、そのようなカリキュラムを実現できる教員陣が体育学部はもちろん、日体大には揃っているということですから、まさしく、新カリキュラムの最大の強みです。

Q8…特に実技に自信のない高校生に対して、専攻選びや将来の進路についてアドバイスをお願いします

繰り返しになりますが、体育学部を卒業した学生の進路は、保健体育教諭だけでなく、アシリート、コーチ、トレーナー、スポーツアナリスト、養護教諭、特別支援教諭、公務員、社会福祉士、パーソナルトレーナー等々、とても多様です。体育学は、それくらい幅広い学問領域をカバーしているということなのです。そのため、スポーツをやることに自信がない高校生が活躍できるフィールドは無限にあります。

また、スポーツが苦手であっても、遊ばない人はいないでしょう。学習しない人も、仕事をしない人も、生活しない人もいないでしょう。これらの活動では、誰もが身体を使っています。動かしています。つまり、体育学は人類の活動のすべてを根拠で支える学問といえるのです。決して、スポーツが得意な人だけが追求する学問ではないのです。もっと言うと、体育学は人類がホモ・サピエンスであることを止めない限りなくならないのです。日体大が「身体に纏わる文化と科学の総合大学」を謳い、その価値を声高に発信しているのもそのためです。

Q9…日体大を志望する高校生に向けてメッセージをお願いします

周知の通り、日体大はアジア最古の体育大学です。世界最大級の体育大学でもあります。そして、その老舗が体育学部です。現に、多くのオリンピック、パラリンピック、保健体育教諭が体育学部を巣立っていきました。また、養護教諭制度の発足当時、私大の養成校は2校のみで、そのうち1校が日体大の体育学部でした。つまり、日本だけでなく、アジアや世界という視点でも、歴史と伝統を持つのが日体大の体育学部といえるわけです。もちろん、歴史と伝統という「過去」の話だけではありません。オリンピック、パラリンピックを最も多く輩出し続けているのが日体大です。最も多くの保健体育教諭を輩出しているのも日体大です。つまり、歴史と伝統だけではなく、21世紀の「今」も輝き続けているのが日体大というわけです。もちろん、それには理由があります。体育学のあらゆる分野をカバーすることができるカリキュラムとそれを実現できる教員陣が揃っているということなのです。また、深く学べる施設や設備といった学修環境も揃っているということです。

人類がホモ・サピエンスであることを止めない限りなくならないのが体育学です。そんな学問に身を投じて思いきり学び、自らの将来をデザインしてみませんか。



サブプログラム

- 自ら目指すキャリアに合致した多様な分野の学びを実現
- 発展的な学びの機会や早期からの研究活動の機会を提供

アスレティックトレーナー養成

※スポーツ科学専攻のみ



アカデミック



保健体育教諭養成

※スポーツ科学専攻・ウエルネスライフ専攻のみ



サブプログラム



モータースポーツ産業



留学生 ※留学生のみ



航空産業

教育、医療などの分野の スペシャリストの先生方が 新たに日体大に着任されました。 奥深い専門知識や高度な技能を 大いに吸収しましょう!

日体大の魅力の一つが、スポーツを多面的に学べること。
今年度、新たに着任されたのは、
スポーツ医学、救急・災害医療、教育などの分野で
豊富な知見や経験を持つ教員ばかりです。
皆さんのさまざまな好奇心に応えた授業を展開していきます。
ともに学び、語り合い、夢を形にしてください。

好きなことにとことん打ち込む経験を
一つでも多くの「思い出」を創ってください



石田 有記

(いしだ・ゆうき)

児童スポーツ教育学部
児童スポーツ教育学科教授

研究テーマ：教育課程を核とした学校経営の在り方、それを支える教育課程行政の在り方をテーマに学校経営学、カリキュラム研究の知見を用いた研究に取り組んでいます。

学生時代の思い出：授業で使う本だけでなく興味を持った本をたくさん読む学生でした。運動は得意ではありませんでしたが、小さい頃から長距離走が好きで大学ではフルマラソンの大会に出場しました。それがきっかけで今でも市民ランナーとして活動しています。

日体生へひと言：大学生活の中で、一つでも多くの「思い出」を創ってもらいたいと思います。好きなことにとことん打ち込む経験は、大学時代ならではのものです。大いに学び、大いに遊び、これからの長い人生に持っていける価値ある「思い出」をたくさん創ってください。皆さんの学生生活が充実したものとなることを願っています。

着任にあたっての抱負：フレッシュな発想をもつ学生と共に学び、よりよい学校教育の在り方を考えていきたいと思っています。

こんな人(趣味)：出張先や旅先での目的をもたないジョギング、読みたい本に出会うための書店めぐり

学生時代に読んでおくとよいと思う本：『深夜特急』（沢木 耕太郎）／香港からロンドンを目指す若者の放浪の旅を描いた本。多様な文化と出会う経験を追体験できます。

①京都府／②教育課程論／③筑波大学第二学群卒業後、文部科学省入省。行政官として千葉大学大学院教育学研究科に国内留学し修士課程を修了後、同省初等中等教育局教育課程企画室長を経て現職／④修士(教育学)(千葉大学)

卓越したスキルを持つ
日体大生との出会いが楽しみ
各々の分野で日本の頂点を目指してほしい



伊藤 正明

(いとう・まさあき)

体育学部
健康学科教授

研究テーマ：肩関節・膝関節の鏡視下手術術式の開発、DEXAを用いた、各関節疾患患者のbody compositionの検討

学生時代の思い出：野球部に所属しており、ほとんど野球漬けの毎日でした。打ち込めることがある、充実した毎日でした。

日体生へひと言：多くの皆さんは、スポーツの分野で卓越したスキルを持った選手としてこの日本体育大学に入学されました。一芸に秀でることは並大抵のことではありません。是非今後の卓越したスキルを研ぎ澄まして各々の分野で日本の頂点を目指してください。

着任にあたっての抱負：歴史ある日本体育大学に入職でき、光栄に存じます。スポーツ医学に携わる医師として、スポーツ医学の重要性を広くアスリートに伝えたいと思います。

こんな人(趣味)：ゴルフ、スポーツ観戦

学生時代に読んでおくとよいと思う本：本、SNS等は本人の捉え方で善にも悪にもなります。自分の中で咀嚼することが重要と思います。

①北海道／②スポーツ医学、整形外科、スポーツ医学概論／③札幌医科大学医学部医学科卒。金沢大学解剖学第二講座助手、帝京平成大学ヒューマンケア学部教授 兼 帝京大学整形外科／④医学博士(医学)(金沢大学)

“無駄”と思うことにも汗をかこう それを有意義にするのは自分次第



奥田 拓史

(おくだ・ひろし)

体育学部
健康学科教授

研究テーマ：スポーツと腎機能の関係、遺伝統計学、スポーツと遺伝、Performing Arts Medicine (演奏芸術医学)。スポーツという側面から様々な事象の解明を目指しています。

学生時代の思い出：医学部ではスキー部と室内楽サークル、全学では相撲部とピアノサークルに所属しており、課外活動を満喫しておりました(とても誇れるようなレベルではありませんでしたが...)。試験前は毎回大変でしたが、友人や先生方の助け等もあり、なんとか卒業できました。

日体生へひと言：たくさん無駄(と思うこと)をしてください。要領よく行うためには、無駄(と思うこと)が下地にあります。しかし、それは本質の理解に必要なことであり、結果的には、無意味ではないのです。何事も最短距離で要領よく行いたいかもしれませんが、学生時代は泥臭く汗をかきましょう。無駄(と思うこと)を無意味にするか有意義にするかは、自分次第です。

着任にあたっての抱負：体育が一番苦手だった自分が、日体大に赴任することに、一番驚いています。日体大の環境を存分に活かして、楽しんで、教育と研究に勤しみたいと思います。

こんな人(趣味)：ピアノを中心とした音楽のコンクールを鑑賞するのが好きです。

学生時代に読んでおくとよいと思う本：『外科の夜明け』／既成概念を覆し新たなことを導入するのがいかに大変かを感じてください。

①福岡県／②スポーツ医学、スポーツ救急学、救急処置／③東北大学医学部医学科卒、東北大学大学院医学系研究科修了。(株)麻生 飯塚病院、仙台社会保険病院、聖マリアンナ医科大学、東北大学病院、Duke University (米国ノースカロライナ州)、東北大学東北メディカルメガバンク機構、帯広第一病院／④博士(医学)(東北大学)

悩んだらやってみよう さまざまなことに「挑戦」してほしい



原田 諭

(はらだ・さとし)

保健医療学部
救急医療学科助教

研究テーマ：Virtual realityを活用した救急医療・蘇生医療・災害医療の教育効果について、学生だけではなく、消防職員、一般市民の方々を対象に研究しています。

学生時代の思い出：高校ではサッカー部に所属し、日々練習に明け暮れていました。トレーニングをすることが好きだったこと、人を助ける仕事に興味を持っていたことから消防職員を目指すようになりました。大学院生活は、消防・救急の課題探求ができ、充実した日々を送ることができました。

日体生へひと言：何かを実践する時、「やるか」、「やらないか」で悩むことがあると思います。悩んだらやってみましょう。そこで失敗をしても失敗から学ぶことができます。学生時代は自己成長の宝庫です。是非、様々なことに「挑戦」してみてください。

着任にあたっての抱負：2018年度から本学本学科で救急救命専門指導教員として勤務をさせていただいていました。気持ちを新たに救急とスポーツを兼ねた教育・研究を行いたいと思います。

こんな人(趣味)：スポーツ観戦、料理

学生時代に読んでおくとよいと思う本：『嫌われる勇気』／人間関係の中で自己を失わずに、前向きな気持ちになれます。

①山口県／②救急処置各論、シミュレーションI、野外活動実習Ⅲ(河川)／③日本体育大学大学院保健医療学研究科救急災害医療学専攻修了、山口市消防本部／④博士(救急災害医療学)(日本体育大学)

新しい経験や出会いを大切に 友達と語らい、多くの事を感じてほしい



増野 智彦

(ますの・ともひこ)

保健医療学部
救急医療学科教授

研究テーマ：救急医学、重症患者管理、集中治療、ショック・蘇生、臓器障害、人工血液、病院前救護、心的外傷ストレス

学生時代の思い出：学生時代は競技スキー部に所属し冬はスキー場で、夏は山や川をフィールドにカヌーやキャンプをしながらアウトドアライフを楽しんでいました。

日体生へひと言：大学生活は新しい友達との出会い、師との出会いなど、新たな環境や人に触れ、自分を更にステップアップさせる貴重な機会です。社会に出て真に活躍できる人材になるために、学生時代にどんどん新しいことにチャレンジし、友達と語らい、多くの事を感じてほしいと思います。

着任にあたっての抱負：日体大で学んだことを誇りに思ってもらえるよう、授業のみならずそれ以外の場でも、学生の皆さんに良い刺激を与えられるよう努めていきたいと思っています。

こんな人(趣味)：スキー、アウトドア、キャンプ、フライフィッシング

①埼玉県／②医学概論、外科学、外傷・侵襲学／③徳島大学医学部医学科卒。30年間日本医科大学救急医学教室に所属し、救急医療の最前線である救命救急センターで救急医療、集中治療、災害医療を行ってきました。／④博士(医学)(日本医科大学)

大の里関、歴史的快挙で初優勝！ 【大相撲夏場所】

5月26日(日)両国国技館にて行われた大相撲 夏場所で、大の里関(23)(本名 中村 泰輝・二所ノ関部屋所属・スポーツ文化学部武道教育学科卒)が、初土俵から7場所目で初優勝を果たしました!これは幕下付け出しの力士では史上最速での優勝となります。

歴史的な快挙の達成、おめでとうございます!

また、大の里関以外にも多くの力士が角界で活躍しています。詳細は下記をご参照ください。

今後とも、ご声援の程よろしくお願いたします。



■日体大出身の力士一覧

四股名	番付(令和6年名古屋場所)	部屋	出身	卒業年	本名
大の里	幕内 関脇	二所ノ関	石川県	令 5.3	中村泰輝
欧勝馬	幕内 前頭9枚目	鳴戸	モンゴル	令 3.3	ブレブスレン・デルゲルバヤス
北勝富士	幕内 前頭13枚目	八角	埼玉県	平 27.3	中村大輝
阿武剋	十両 筆頭	阿武松	モンゴル	令 5.3	バトジロルガル・チョイジルスレン
朝紅龍	十両 4枚目	高砂	大阪府	令 3.3	石崎拓馬
友風	十両 7枚目	中村	神奈川県	平 29.3	南 友太
妙義龍	十両 8枚目	境川	兵庫県	平 21.3	宮本泰成
白熊	十両 8枚目	二所ノ関	福島県	令 4.3	高橋優太
嘉陽	十両 13枚目	中村	沖縄県	令 4.3	嘉陽快宗
宮城	幕下 23枚目	中村	沖縄県	令 3.3	宮城 陽
東俊隆	幕下 23枚目	玉ノ井	東京都	令 4.3	今関俊介
旭海雄	幕下 58枚目	大島	モンゴル	令 5.3	シャクダルスレン・ダライバートル
峰洲山	三段目 2枚目	鳴戸	千葉県	令 2.3	鈴木千晴
和氣乃風	三段目 35枚目	中村	岡山県	平 28.3	恒次栄作
雷鵬	序二段 48枚目	伊勢ヶ濱	静岡県	令 2.3	渡邊晋太郎

日本体育大学クリニックのご案内

日本体育大学クリニック

■診療時間・診療科

受付開始 14:30	月	火	水	木	金	土・日・祝
15:00 ~ 18:00	○		○		○	休診
整形外科 (一般・スポーツ整形外科)						
外科 (一般外科)		○		○		
内科 (一般・呼吸器内科・スポーツ内科)		○				

■診療スタッフ
院長 横田 裕行
医師 平沼 憲治 (整形外科)
橋本 俊彦 (整形外科)
林 英俊 (整形外科)
橋本 典生 (内科)
川上 康彦 (内科)
増野 智彦 (外科)

※上記休業日の他、以下の休業あり
1. 夏季休業 (8月中に1週間)
2. 開学記念日 (9/20)
3. 冬季休業 (12/28~1/5)
4. その他本学の諸行事等に伴う臨時休業

日本体育大学クリニックでは、スポーツ選手の怪我の治療、予防・アドバイスはもちろん、本学学生・関係者をはじめ、地域住民の方々も対象に、スポーツに起因しない怪我や病気の診断・治療も行っています。



【所在地】 〒158-8508 東京都世田谷区深沢 7-1-1
日本体育大学東京・世田谷キャンパス教育研究棟G階
TEL: 03-5706-0929 FAX: 03-5706-0938